

NPO 法人 DGC 基礎研究所 2010 年 5 月期事業報告書

I 事業期間 2009 年 6 月 1 日 ～ 2010 年 5 月 31 日

II 事業の成果

1. 街路樹剪定枝葉の有効利用の推進

公園の緑化樹や街路樹などの剪定枝葉は毎年大量に焼却処分されている未利用資源ですが、剪定枝葉をすべて粉砕する従来の資源化方法では、用途が限られるために需要が伸びないという問題があります。剪定枝葉を枝と葉に分別すれば、枝はそのままマルチング材に利用できるほか、パルプや木炭などの原料、バイオマス発電のための燃料として利用できます。一方、葉は土壌改良材だけでなく、植物栽培用の培地にも利用できます。

当法人は継続的な技術指導、研究機関との共同研究や主要技術の特許化を推進するとともに、国土交通省や自治体への技術の普及を図る活動を行っています。例えば、大阪府箕面市



花卉苗(マリーゴールド)の栽培

に対しては「剪定枝葉の地産地消」の仕組みを提案し、新たなランニングコストを掛けずに二酸化炭素 (CO₂) の排出削減と地域福祉の同時実現を目指しています。2010 年の春には市立の知的障害者通所授産施設において、剪定枝葉による育苗培土を用いて約 8,000 株のマリーゴールドが生産され、市内の花壇へ植栽されました。これにより剪定枝葉約 6 t (CO₂ 約 5.5 t に相当) をリサイクルすることができました。

[参考] http://dgcbase.jp/paper/jsrt_100531.pdf
<http://matteru.com/>

2. チェンバロのレクチャー・コンサート <http://dgcbase.jp/cembalo/>

17 ～ 18 世紀の音楽史をひもとくと、そこにはチェンバロという名の楽器が存在していたことが分かります。当時はこの楽器で音楽が作られ、宮廷や教会などで演奏されていました。最近はこのような歴史的な楽器や演奏が注目されつつありますが、一般のコンサート・ホールはより大きな規模の 19 世紀の音楽向けに設計されていることから、18 世紀以前の音楽を



レクチャー・コンサートの様子

再現できる場所は数少ないのが現状です。一方、旧池田実業銀行本店（国指定登録有形文化財）は大正 14 年に建てられた貴重な西洋建築であり、現在はベンチャー支援のためのインキュベーション施設「いけだピアまるセンター」として運用されていますが、銀行窓口のあった一階ホール部分はほとんど活用されていませんでした。

当法人はこの一階ホールが 18 世紀以前の音楽に適した響きや雰囲気兼ね備えていることに着目し、この

建造物ならではの活用法の一つとしてチェンバロのレクチャー・コンサートを企画しました。開催日（2010年2月20日）には56名の来場者があり、町中にある身近な歴史的建造物で音楽に親しみました。なお、この事業は「大阪楽座事業」（歴史的建造物を保存・活用する文化活動に助成する「大阪府文化振興基金」採択事業）として大阪府による助成を受けました。

【参考】 http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/rakuza_h21_02.html

3. 黒潮圏総合科学シンポジウム「食の安全と健康を科学的に考える」

「中国産の食品は危険」「有機農産物は健康に良い」などの食と健康に関する不確かな情報が消費者の間に広がっています。マスメディアによる情報は偏っており、科学的に裏づけの無いものや信憑性が疑われるものなども多く含まれています。高知大学大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻主催のシンポジウム「食の安全と健康を科学的に考える」（2009年10月4日、高知共済会館）は、氾濫する情報をどのように取捨選択して健康な生活へと結びつければ良いのかを考えるために開催されました。主催者からの依頼により、当法人からは2名の正会員が「リスクとは何か」「食の安全情報の読み解き方」などについて講演し、議論を深めました。



シンポジウム開催の様子

4. 高等独文解釈のウェブサイト公開 <http://dgcbase.jp/deutsche/>

上級者向け独文読解のためのサイト「高等独文解釈」を2010年2月より開設しました。これは大阪大学名誉教授（故人）が独文解釈用に収集した文章とその和訳の遺稿を試行的にウェブ公開するものです。この遺稿は当初は参考書として出版されるためにまとめられましたが、一般の学生にはやや難解であることから出版が見送られていました。それから約20年を経てインターネットが普及した現在では、本として出版しなくても、必要とする人へ発信することができます。ドイツ文学の学生のみならず一般の愛好家の方々にも広く読まれることを期待して、ウェブサイトにて無料公開しました。今後も文章をさらに追加掲載して行く予定です。



「高等独文解釈」のウェブページ

Ⅲ 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 産官学民連携推進事業（一般会計）

【内 容】 産官学民連携事業の企画及び支援

【実施場所】 京都府、大阪府、兵庫県、高知県、インターネット

【実施日時】 随時

【対 象 者】 参加希望者

【収 入】 29,065 円

【支 出】 303,417 円

(2) 国際・地域交流事業（大阪楽座事業特別会計）

【内 容】 チェンバロのレクチャー・コンサート

【実施場所】 旧池田実業銀行本店（大阪府池田市新町 2-14）

【実施日時】 2010 年 2 月 20 日

【対 象 者】 参加希望者

【収 入】 177,830 円

【支 出】 177,830 円

Ⅳ 社員総会の開催状況

1. 定時総会

【開催日時】 2009 年 8 月 3 日、13 時 30 分～ 14 時 30 分

【開催場所】 石川県立大学生物資源環境学部環境科学科（石川県野々市町末松 1-308）

【出席者数】 正会員 20 名（正会員総数 34 名）

【議 案】 第 1 号議案 2009 年 5 月期事業報告及び収支決算の承認の件

第 2 号議案 次期役員選任の件

【審議結果】 第 1 号議案は、満場異議無く承認可決した。

第 2 号議案は、各立候補者が満場一致をもって選任された。

Ⅴ 理事会その他の役員会の開催状況

1. 理事会

【開催日時】 2009 年 6 月 1 日～ 8 日

【開催場所】 インターネット上（役員メーリングリスト上にて実施）

【出席者数】 理事 4 名（理事総数 4 名）、監事 1 名

【議 案】 第 1 号議案 代表理事交代の件

【審議結果】 第 1 号議案は、代表理事と副代表理事が任期満了まで交代することを

満場異議無く承認可決した。

以上